



2012/13 Weekly Bulletin

国際ロータリー第 2790 地区第 3 分地区 B

市原ロータリークラブ会報



事務局
市原市五井 5584-1
TEL:0438-38-3535

第 2406 回例会
2013 年 6 月 5 日 (水)

SAA / 会員
会報担当平野会員

例会場
五井グランドホテル

- ★点 鐘 市原 RC 会長 小川長二
- ★ソング 君が代・奉仕の理想・4つのテスト唱和
- ★プログラム 主議題:会員リレー卓話

Peace Through Service

人と人がわかり合うことは世界平和への確実な一歩になると思います。

会長挨拶 市原 RC 会長 小川長二

皆さんこんにちは。6月になりまして過ごしやすい日が続いております。

さて、6月に入りまして、ロータリークラブ月間自標が「ロータリー親睦月間」となっております。親睦月間といいますが、親睦とは身近な言葉にしますと「交流」だと思います。

人と人との繋がりは何より大切なことだと思いますし、ロータリアンは奉仕の精神元活動していますから、常に「人」を想うことが根幹にあると思います。

今月で私の会長としての任期も終わりますが、ここまで活動してこれましたのは、皆様との交流があり、信頼関係があったからこそだと思っております。

人と人がわかり合うことは世界平和への確実な一歩になると思います。

私自身もロータリークラブの活動の範疇だけでなく、人との繋がりを大切にできるよう心掛けて参ります。

皆様、今月もたくさんのご意見、ご指導をくださいますようお願いいたします。



会長 小川長二

2013 年地区協議会

1、全体会議

1、ガバナー挨拶

各クラブ指導者の皆さんに求めたい目標の要旨

- 1、「奉仕」と「親睦」のバランスのとれた実践
- 2、「元気なクラブ」を目指して
 - ①例会の重視（出席と親睦の充実）
 - ②趣味の親睦活動をより活発に（退会防止）
- 3、社会奉仕活動「0クラブ」を無くしたい
- 4、会員増強
- 5、財団に対する意識変革
 - 一瞬でも会員数 3,000 人を超えたい
 - （4人組行動隊組織の活用を促したい）
 - ①財団は寄付するだけでなく使用しないし利用するもの
 - ②一人 150\$ を目指したい
- 6、公共イメージ
 - ①「ライオンズは知っているがロータリーは知らない」とは 2 度と聞きたくない
 - ②ロータリーとは何であり、何をしている団体かを伝えたい
- 7、情報委員会
 - 早い時期にガバナー補佐の協力を得て、地区研修リーダー担当のもと地区主催で「情報研究会」を開催します。
 - 目的は各クラブで充実したオリエンテーションができる
 - 会員の再養成（退会防止につながるように）
 - 物事の進路、方向を定めること。それが定まるように指導すること 方向づけ
 - 新入生や新入社員に対する説明、教育

2、部会別協議会（会長部会）

1、ガバナー挨拶

（G公式訪問で話し合いたいこと）

- ①クラブの特徴について その長所・短所等
- ②ロータリーに於いて、変えて良いものと悪いものについて
- ③奉仕の意味するところとその内容について
- ④職業奉仕と社会奉仕の境界について
- ⑤ロータリー財団『みらいの夢計画』について
- ⑥会員増強について

2、会長の役目について

（齊藤PG）

大事な点として

- ロータリークラブでは、例会・協議会・クラブフォーラムを主催し、あらゆる会合の議長を務める。
- ①十分にクラブの長所短所を認識する。
 - ②ロータリーとは何かという基本問題を考える。
 - ③自分のクラブを確認して、それに見合った指導をする。
 - ④次年度の目標を考える。
 - ⑤クラブを構成している人々の中で、自分がどんな存在か知っておく

指導者としての形について

- イ、委任型の指導者
- ロ、調停型の指導者
- ハ、補完型の指導者

クラブ内の具体的な点

- ①クラブの事務管理は幹事
- ②原則の決定は理事会
- ③ロータリーの原理論の提唱は会長
- ④現場の管理はSAA

その他国際ロータリーやガバナーとの関係会長としての心構え等について説明して頂きました。

- 紫陽花・アジサイ -



名前は、「あづさい」が変化したものらしい。

「あづ」は「あつ」（集）、「さい」は「さい」（真藍）で、青い花が集まって咲くさまを表した。「集真藍」

日本語で漢字表記に用いられる「紫陽花」は、唐の詩人白居易が別の花、おそらくライラックに付けた名で、平安時代の学者源順がこの漢字をあてたことから誤って広まったといわれている

誕生祝い

小池会員・山田会員
齊藤(榮)会員・宮地会員
今井会員

結婚祝い

始関会員・泉水会員
伊藤会員・箕輪会員